# 書画カメラ付属ソフトウェア CamInfinity クイックガイド

# 目次

Part 1 ソフトウェアに関して	3
1.1 推奨環境	3
1.2 ソフトウェアインターフェイスに関して	3
Part 2 ソフトウェアの使用方法	4
2.1 ドキュメントカメラのコントロール	4
2.2 手書き入力	4
2.3 イメージ	7
2.4 ツール	8
2.5 設定	11
2.6 スプリットスクリーンモード	12
2.7 小窓表示及び表示倍率の変更	17
2.7.1 小窓表示	17
2.7.2 表示倍率の変更	
2.8 ビジュアライザーメニュー	18
2.8.1 画像や動画を開く	18
2.8.2 ソフトウェアの終了	19
2.9 インデックスパネル	19
2.9.1 画像リスト	19
2.9.2 図形リスト	20

# Part 1 ソフトウェアに関して

# 1.1 推奨環境

- ハードウェア: CPU Intel(R) Core i3 2.27GHZ 以上、メモリー 2GB 以上、1GB以上のグラフィックカードを搭載していること
- > 対応 OS: Windows Windows 7/Windows 8/Windows 10
- ▶ ディスプレイ: 1024×768 以上の解像度 (16bit ハイカラー以上)

# 1.2 ソフトウェアインターフェイスに関して

CamInfinity はオフィス向けソフトウェアと同じようにファンクションタブ、パネル、 プレビューエリアの 3 つで構成されています。(図 1-1 参照)

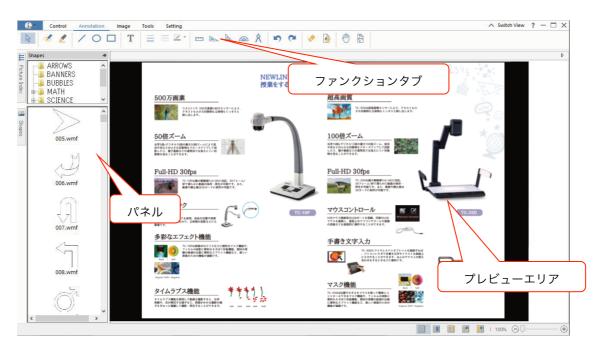


図 1-1: CamInfinity 画面

# Part 2 ソフトウェアの使用方法

CamInfinity は「Document Camera Control(ドキュメントカメラのコントロール)」、「Annotation(手書き入力)」、「Image Effect(イメージエフェクト)」、「Tool(ツール)」、「Settings(設定)」などの機能を備えています。

## 2.1 ドキュメントカメラのコントロール

"Document Camera Control" タブは明るさやコントラストのコントローなどを行うことができます。(図 2-1 参照)

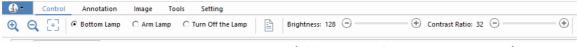


図 2-1: Document Camera Control (ドキュメントカメラのコントロール)

### 機能詳細:

ズームイン/ズ ームアウト	ドキュメントカメラからの画像をズームイン・ズームアウトします。
オート フォーカス	ピントを調整します。
ランプの操作	ワークステージ部のランプ、アーム部のランプの点灯および消灯を行います。
明るさ・コント ラスト調整	スライダーを動かして明るさやコントラストを調整します。 (TC-10P にはこの機能は含まれていません。)

# 2.2 手書き入力

「Annotation(手書き入力)」のタブを選択すると「Select(選択)」、「Brush(ブラシ)」、「Graphic(グラフィック)」、「Text Box(テキストボックス)」、「Property(プロパティー)」、「Teaching Tool(ティーチングツール)」、「Undo Recovery(戻す/やり直し)」、「Erase(削除)」、「Pan(手のひらツール)」の 9 つの機能を使用することができます。(図 2-2 参照)



図 2-2: Annotation (手書き入力)

ボタン名	機能
B	クリックして選択モードにするとプレビューエリアの図形などを 選択することができます。

字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすることより対象物を移動できます。  2. 回転:カーソルを回転ボタン に合わせて、回転ボタンをリックしながらドラッグで画像を回転することができます。  3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイ		
選択された対象物に対して、下記の操作を行うことができます。  1. 移動:カーソルを選択した対象物に移動します。カーソルが字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすることより対象物を移動できます。  2. 回転:カーソルを回転ボタン・に合わせて、回転ボタンをリックしながらドラッグで画像を回転することができます。  3. リサイズ:リサイズボタン・にカーソルを合わせて、リサイボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグます。  プレビュー画面への手書きを行うことができます。  プレビュー画面への手書きを行うことができます。  ハイライター(蛍光ベン)モードに切り替えることができます。	555 † LL /	
選択された対象物に対して、下記の操作を行うことができます。  1. 移動:カーソルを選択した対象物に移動します。カーソルが字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすることより対象物を移動できます。  2. 回転:カーソルを回転ボタン に合わせて、回転ボタンをリックしながらドラッグで画像を回転することができます。  3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグます。  プレビュー画面への手書きを行うことができます。  プレビュー画面への手書きを行うことができます。  ハイライター(蛍光ベン)モードに切り替えることができます。		
選択された対象物に対して、下記の操作を行うことができます。  1. 移動:カーソルを選択した対象物に移動します。カーソルが字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすることより対象物を移動できます。  2. 回転:カーソルを回転ボタン		せて左クリックを行ってください。 
1. 移動:カーソルを選択した対象物に移動します。カーソルが 字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすること より対象物を移動できます。 2. 回転:カーソルを回転ボタン		C
字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすることより対象物を移動できます。  2. 回転:カーソルを回転ボタン に合わせて、回転ボタンをリックしながらドラッグで画像を回転することができます。  3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグます。  Free Line Pen (ペン)		選択された対象物に対して、下記の操作を行うことができます。
より対象物を移動できます。  2. 回転:カーソルを回転ボタン に合わせて、回転ボタンをリックしながらドラッグで画像を回転することができます。  3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグます。  Free Line Pen (ペン)  Highlighter  ハイライター(蛍光ペン)モードに切り替えることができます。		1. 移動:カーソルを選択した対象物に移動します。カーソルが十
2. 回転:カーソルを回転ボタン に合わせて、回転ボタンをリックしながらドラッグで画像を回転することができます。 3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグます。  Free Line Pen (ペン)  Highlighter  ハイライター (蛍光ペン) モードに切り替えることができます。		字マークに変わるので、クリックしながらドラッグすることに
リックしながらドラッグで画像を回転することができます。  3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグます。  Free Line Pen (ペン)  Highlighter  ハイライター(蛍光ペン)モードに切り替えることができます。		
ボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグ ます。  Free Line Pen (ペン)  Highlighter  バクライター(蛍光ペン)モードに切り替えることができます。		<ol> <li>回転:カーソルを回転ボタン に合わせて、回転ボタンをクリックしながらドラッグで画像を回転することができます。</li> </ol>
ます。  Free Line Pen (ペン)  Highlighter  ます。  プレビュー画面への手書きを行うことができます。  ハイライター(蛍光ペン)モードに切り替えることができます。		3. リサイズ: リサイズボタン にカーソルを合わせて、リサイズ
Free Line Pen (ペン) Highlighter ハイライター(蛍光ペン)モードに切り替えることができます。		ボタンをクリックしながら拡大/縮小したい方向にドラッグし ます。
Highlighter	Free Line Pen	プレビュー画面への手書きを行うことができます。
	Highlighter	ハイライター(蛍光ペン)モードに切り替えることができます。
Oval (直線)	Oval	直線を描くことができます。
Ellipse (楕円)	Ellipse	楕円形を描くことができます。
Rectangle (長方形)	Rectangle	長方形を描くことができます。
T Text		テキスト

(テキスト)	
上ine Width (線の太さ)	線の太さを変更することができます。
Color (色)	下記の設定画面が現れて色の変更を行うことができます。  Standard Colors  Recent Colors  More Colors
Line Style (線の種類)	線の種類を変更することができます。
Ruler (定規)	定規ツールを表示して使用することができます。
Right angle triangle (直角三角形)	30/60 度の直角二等辺三角形を表示して使用することができます。
Isosceles right triangle (二等辺 直角三角形)	直角二等辺三角形を表示して使用することができます。
Protractor (分度器)	分度器を表示して使用することができます。
Compasses (コンパス)	コンパスを表示して使用することができます。
Undo (元に戻す)	一つ前の動作に戻すことができます。

Redo (やり直し)	取り消した動作をやり直すことができます。
Delete (削除)	選択したオブジェクトを削除することができます。方法は下記の 2 通りとなります。:  1. このボタンを押してカーソルを削除したいオブジェクトに合わせる。  2. 削除したいオブジェクトを選択した後にこのボタンを押す。
Delete All (全て削除)	プレビューエリアの全てのコンテンツを削除することができます。
Pan (手のひら ツール)	このボタンを押して、クリックしながらドラッグすると、プレビュ 一画面を移動させることができます。
View Reset (リセット)	プレビュー画面を元の位置に戻すことができます。

# 2.3 イメージ

「Image (イメージ)」のタブを選択すると、「spin (回転)」「Flip (反転)」「Image Effect (イメージエフェクト)」の3つの機能を使用することができます。(図 2-3 参照)

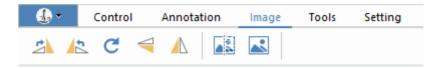


図 2-3: Image (イメージ)

ボタン名	機能
12	
Counterclockwise	ボタンを押すと反時計回りに 90 度ずつ画像が回転します。
Rotation	
(反時計回りに回転)	
2	ボタンを押すと時計回りに 90 度ずつ画像が回転します。
Clockwise Rotation	

(時計回りに回転)	
Custom Rotation (回転)	時計回り、反時計回りに自由な角度に画像を回転することができます。
Vertical Flip (垂直方向に反転)	ボタンを押すとプレビューエリアのイメージを垂直方向に反転させ ます。
Horizontal Flip (水平方向に反転)	ボタンを押すとプレビューエリアのイメージを水平方向に反転させ ます。
Image Effects (イメージエフェクト)	グレースケール、白黒、ネガティブ、エンボス、ぼかし、バルーン、 エッジ、輪郭抽出などの様々なイメージエフェクトを使用すること ができます。
Original Image	イメージエフェクトを解除し、オリジナルのイメージに戻します。

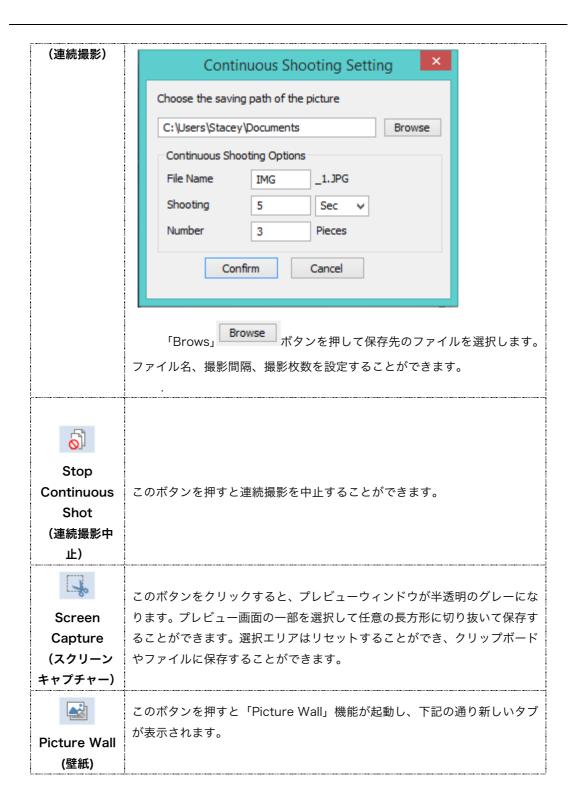
# 2.4 ツール

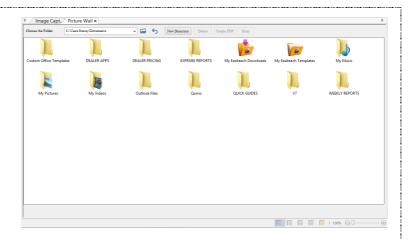
「Tools (ツール)」のタブを選択すると、「Snapshot (スナップショット)」、「Picture CS (連続撮影)」、「Screen Shot (スクリーンショット)」「Picture Wall (壁紙)」、「Picture Freeze (フリーズ)」、「Video (録画)」、「Generate PDF (PDF 作成)」、「Screen Blocking (マスク機能)」の8つの機能を使用することができます。(図 2-4 参照)



図 2-4: Tools (ツール)

ボタン名	機能
Snapshot (スナップシ ョット)	プレビューウィンドウのスナップショット撮影を行います。画像は保存され、「Image List Panel」にアイコンが表示されます。
Continuous Shot	連続撮影の設定画面が表示されます。





**ぶ**タンをクリックして、参照したいフォルダーを選択します。

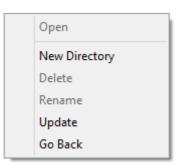
「 ボタンを押すと、一つ前のパスに戻ることができます。

選択したい画像を選んでクリックします。複数の画像を選択する場合、画像 左上のボックスにチェックマークを入れていきます。

New Directory ボタンを押すと、新しいイフォルダーを作成することができます。 Delete ボタンを押すことにより、選択したファイルを削除する

Create PDF ことができます。 ボタンを押すと、選択した画像を PDF ファ

イルに変換することができます。 ボタンを押すと、画像を印刷することができます。画像のアイコンをダブルクリックすると、ウィンドウが立ち上がりプレビューを見ることができます。プレビューウィンドウでは画像への手書きコメントの挿入などを行うことができます。何もないところで右クリックをすると、下記のメニューが表示され、「Open(開く)」、「New Directory(新しいフォルダーの作成)」、「Delete(削除)」、「Rename(名前の変更)」、「Update(更新)」および「Go Back(一つ上に戻る)」を選択することができます。



画像はドラッグしてターゲットのフォルダーに移動することもできます。フォルダーを丸ごと印刷したり、PDFに変換することもできます。

このボタンをクリックすると、プレビューのスクリーンをフリーズさせることができます。再度押すとフリーズが解除され、手書き入力したデータはク

lmage freeze (フリーズ)	リアされます。
Start (録画)	プレビュー画面を手書き入力や音声とともに録画します。
Stop (録画停止)	録画を停止して、ファイルを選択したフォルダーに保存します。
PDF (PDF 変換)	PDF 変換のウィンドウが現れ、選択した任意の枚数の画像を PDF ファイルに変換することができます。
Screen Mask (マスク機能)	このボタンをクリックすると、プレビュー画面全体、または一部を隠すこと(マスキング)ができます。マスク上で右クリックすると、マスク色の変更や、マスクの形状などの変更を行うことができます。左クリックをしたままドラッグするとマスクを動かすことができます。  Change color Change the background image Specified rectangle Exit

# 2.5 設定

「Setting(設定)」のタブを選択するとカメラの設定を行うことができます。 (図 2-5 参照)



図 2-5:設定

### 機能詳細:

# Camera Settings」(カメラ設定)ボタンを押すと図 2-5 のようにカメラの設定画面が表示されます。カメラの表示色や解像度などの設定を行うことができます。「secondary camera」(2 台目のカメラ)のオプションを選択すると、2 台目のカメラを追加することができ、図 2-6 が示すような 2つのスクリーンに分割した Split Screen Mode (スプリットスクリーンモード)を使用することができます。 (詳細は Section 2.6 を参照)



# 2.6 スプリットスクリーンモード

スプリットスクリーンモードでは「分割 A」、「分割 B」、「分割 C」、「分割 D」 の4 通りの表示方法を選択して使用することができます。スプリットスクリーンモードのツールバーはプレビューエリアの下部分に位置しています。図 2-7 はスプリットスクリーンのツールバーです。

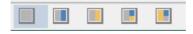


図 2-7:スプリットスクリーンツールバー





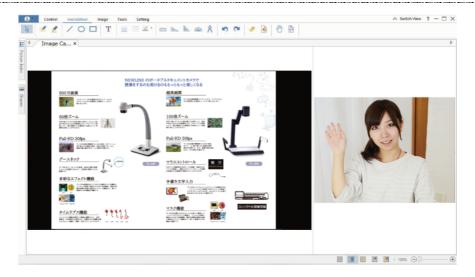


図 2-10 2 分割表示画面

このボタンを押すと図 2-11 が示す通り「分割 B」の表示に切り替わります。メディアプレーヤーエリアをダブルクリックするとファイルの選択画面が立ち上がります。(図 2-12 参照)

パワーポイントや MP4 動画、静止画像など再生したいファイルを選択して開きます。(図 2-13 参照)

Split Screen B (分割 B)

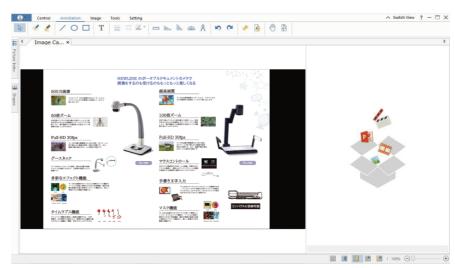


図 2-11 分割 B スタート画面

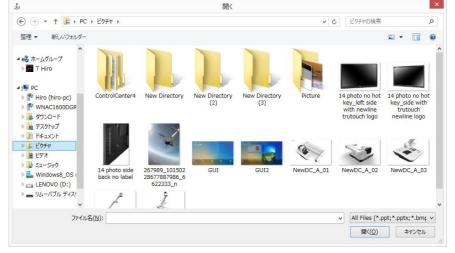


図 2-12 ファイル選択画面

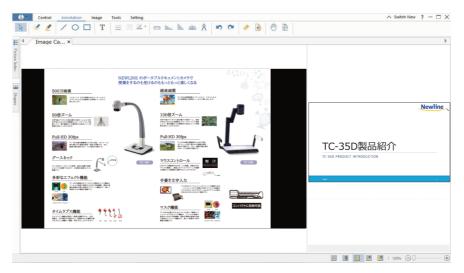


図 2-13 分割 B 表示画面



Split Screen C (分割 C) このボタンを押すと図 2-14 が示す通り「分割 C」の表示に切り替わります。セカンダリーカメラ(2 台目のカメラ)のエリアをダブルクリックすると、カメラの設定画面が立ち上がります。メディアプレーヤーエリアをダブルクリックするとファイルの選択画面が立ち上がります。パワーポイントや MP4 動画、静止画像など再生したいファイルを選択して開きます。(図 2-15 参照)

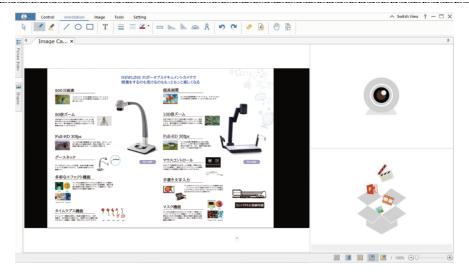


図 2-14 分割 C スタート画面

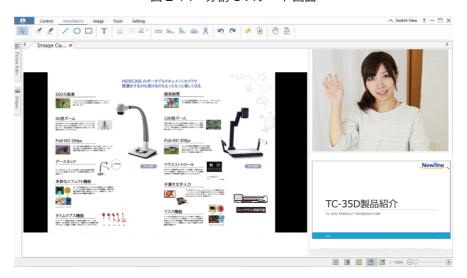


図 2-15 分割 C 表示画面

Split Screen D

(分割 D)

このボタンを押すと図 2-16 が示す通り「分割 D」の表示に切り替わります。セカンダリーカメラ(2 台目のカメラ)のエリアをダブルクリックすると、カメラの設定画面が立ち上がります。メディアプレーヤーエリアをダブルクリックするとファイルの選択画面が立ち上がります。パワーポイントや MP4 動画、静止画像など再生したいファイルを選択して開きます。(図 2-17 参照)



# 2.7 小窓表示及び表示倍率の変更

# 2.7.1 小窓表示

図 2-18 および図 2-19 が示す通り、このソフトウェアは小窓表示モードを搭載しています。「Switch View」と書かれたボタンを押すと、プレビューウィンドウを小窓表示して、画面上の好きなところに配置することができます。小窓表示されたプレビューウィ

ンドウの上をダブルクリックするとフルスクリーンモードに戻ります。 **をクリックするとソフトウェアを終了します。** 



図 2-18 小窓表示切替ボタン

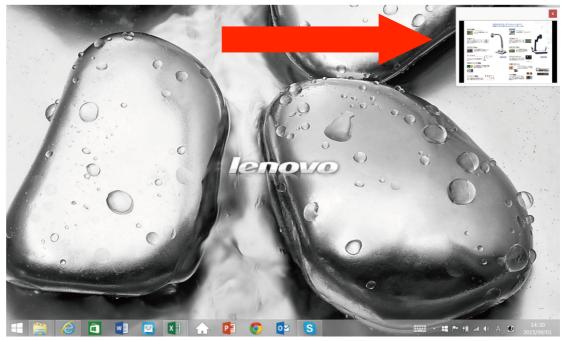


図 2-19 小窓表示モード

# 2.7.2 表示倍率の変更

ツールバー下のスライダーを使用して表示倍率の変更を行うことができます。(図 2-20 参照) スライダーの調整により、プレビューエリアの縮小・拡大を行うことができます。



図 2-20 表示倍率の変更

# 2.8 ビジュアライザーメニュー

ビジュアライザーメニューには「Open」(画像や動画を開く)及び「Exit」(ソフトウェアを終了する)が含まれています。 (図 2-21 参照)



図 2-21 ビジュアライザーメニュー

# 2.8.1 画像や動画を開く

ビジュアライザーメニューの「Open」を選択すると画像(bmp、jpeg、jpg)及び

### 動画(mp4、avi)を開くことができます。(図 2-22 参照)

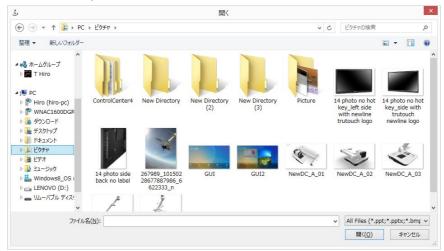


図 2-22 ファイルを開く

# 2.8.2 ソフトウェアの終了

「Exit」ボタンを押すことによりソフトウェアを終了することができます。

# 2.9 インデックスパネル

図 2-23 が示す通り、左端に画像リストと図形リストが表示できるインデックスパネルが搭載されています。

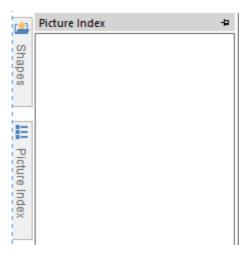


図 2-23 パネル

# 2.9.1 画像リスト

パネルには起動後に撮影した画像を「Picture Index」のパネルで一覧表示することが可能です。(ソフトウェアを終了すると画像リストはクリアされます。)(図 2-24 参照)

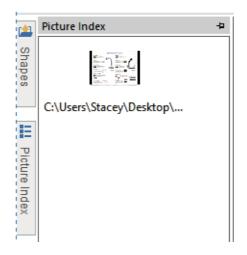


図 2-24 画像リスト

# 2.9.2 図形リスト

「Shape」パネルにはプレビューエリアの画像に挿入可能なクリップアートが格納されています。クリップアートを選択して、ドラッグアンドドロップすることで、プレビューエリアに追加できます。挿入後にクリップアートをクリックすることで、移動やリサイズ、回転を行うことができます。(図 2-25 参照)

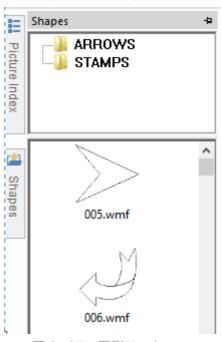


図 2-25 図形リスト